

### 令和 5 年度における県内の障害者虐待の状況について

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、厚生労働省の全国の状況の公表に合わせて、県内の障害者虐待の状況について公表している。  
(令和6年12月25日)

#### ●障害者虐待状況の概要

##### 1 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の状況について

- 県内の市町村等で受け付けた障害者福祉施設従事者等による障害者虐待に関する相談、通報件数は、令和 4 年度より 4 9 件増え、2 4 9 件。
- 相談、通報があった 2 4 9 件のうち、市町村が虐待と認定した件数は、令和 4 年度より 1 0 件増え、4 6 件。

##### 2 養護者（家族等）による障害者虐待の状況について

- 県内の市町村で受け付けた養護者（家族等）による障害者虐待に関する相談、通報件数は、令和 4 年度より 1 8 9 件増え、8 2 6 件。
- 相談、通報があった 8 2 6 件のうち、市町村が虐待と認定した件数は、令和 4 年度より 7 件減り、1 0 8 件。

※ 件数等の詳細は、別紙「障害者虐待の状況に関する調査結果」を参照。

# 県内の障害者虐待の状況について

## ●県の取組について

### 1 虐待を行った障害者福祉施設等への指導等の実施

県・市町村では、再発防止を図るため、虐待を行った障害者福祉施設等に対し改善指導等を行っている。

### 2 研修の実施

虐待の未然防止及び虐待が発生した際に早期発見・迅速な対応ができるよう、市町村職員及び障害者福祉施設従事者を対象に障害者虐待防止・権利擁護研修を実施している。

○障害者虐待防止・権利擁護研修

- ・令和５年度 行政コース（２月 １０５名）、管理者コース（２月 １０８名）、動画配信（３月以降）
- ・令和６年度 行政コース（２月 ８５名）、管理者コース（２月 １０５名）、動画配信（３月以降）

### 3 障害者権利擁護センターの設置

埼玉県社会福祉協議会に障害者権利擁護センターを設置し、使用者による障害者虐待に関する通報又は届出の受理、障害者虐待に関する相談などに応じるとともに、障害者虐待防止に関する啓発・広報（リーフレット等）を行っている。

○障害者虐待通報、相談

- ・令和５年度 １００件（使用者 １９件、その他 ８１件）
- ・令和６年度 １０５件（使用者 ８件、その他 ９７件）

### 4 虐待通報ダイヤルの設置

『埼玉県虐待通報ダイヤル（＃７１７１）』を設置し、児童・高齢者・障害者への虐待の通報や相談等を２４時間３６５日受け付け、対応している。

**障害者虐待の状況に関する調査結果  
(過去５年間の統計)**

埼玉県福祉部障害者支援課

**1 虐待の通報届出件数・虐待認定件数**

	R1	R2	R3	R4	R5
虐待通報届出件数 (①+②)	383	451	681	837	1,075
①施設職員等による虐待	118	123	171	200	249
②養護者による虐待	265	328	510	637	826

	R1	R2	R3	R4	R5
虐待認定件数 (①+②)	107	120	174	151	154
①施設職員等による虐待	22	32	39	36	46
②養護者による虐待	85	88	135	115	108

**2 認定された「障害者福祉施設従事者等による虐待」の内訳について**

**(1) 施設の内訳**

	R1	R2	R3	R4	R5
施設入所支援	7	6	6	4	7
居宅介護			2	1	2
重度訪問介護				1	
行動援護		1	1		
療養介護		2			1
生活介護	4	2	5	5	6
短期入所	2		1		2
自立訓練					
就労移行支援	1		2	1	3
就労継続支援A型		2	1	2	
就労継続支援B型	1	1	6	3	3
共同生活援助	4	12	10	16	14
特定相談支援					1
移動支援			1		
児童発達支援	2		1	1	4
放課後等デイサービス	1	6	3	2	3

(2) 虐待行為の種類 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
身体的虐待	9	14	26	20	24
性的虐待	3	9	5	4	8
心理的虐待	13	15	15	18	21
放棄、放置(ネグレクト)	1	4		2	2
経済的虐待	3	3			5

- ・ 1件で複数の種類の虐待が行われた場合もあるため重複回答

(3) 虐待を受けた人の障害種別 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
身体障害	2	8	9	13	10
知的障害	20	46	28	28	40
精神障害(発達障害を除く)	6	43	10	6	8
発達障害	2	3	3		
その他		1			4

- ・ 1件で数人が虐待を受けた場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

(4) 虐待を受けた人の性別 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
男性	12	48	27	21	35
女性	16	41	14	19	21

- ・ 1件で数人が虐待を受けた場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

(5) 虐待を受けた人の年齢別構成 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
就学前	2			1	2
小学生	1	13	4	2	4
中学生		2			1
上記以外の10歳台	1	4	2	2	4
20歳台	10	15	9	13	15
30歳台	5	10	9	8	12
40歳台	4	10	7	7	7
50歳台	2	22	9	5	5
60歳台以上	3	8	1	1	6

- ・ 1件で数人が虐待を受けた場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

(6) 虐待を行った人の職種 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
設置者・経営者		2	1	3	
管理者	2	5	5	4	5
サービス管理責任者	3	3	3	2	2
児童発達支援管理責任者		2		1	2
サービス提供責任者		1			
生活支援員	11	8	11	16	26
児童指導員	2	5	1	1	3
その他従業員	5	14	20	16	14

- ・ 1件で数人が虐待を行った場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

(7) 虐待を行った人の性別 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
男性	13	30	26	27	38
女性	9	10	12	17	11
不明	0	0	3	0	3

- ・ 1件で数人が虐待を行った場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

(8) 虐待を行った人の年齢 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
～29歳	3	3	6	1	4
30～39歳	2	5	6	4	5
40～49歳	4	8	7	8	2
50～59歳	5	7	8	1	8
60歳以上	3	12	4	9	5
不明	5	5	10	21	28

- ・ 1件で数人が虐待を行った場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

### 3 認定された「養護者による虐待」の内訳について

(1) 虐待行為の種類 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
身体的虐待	58	65	113	91	89
性的虐待	5	1	7	3	2
心理的虐待	27	18	30	29	24
放棄、放置(ネグレクト)	6	10	11	19	6
経済的虐待	7	8	8	12	9

- ・ 1件で複数の種類の虐待が行われた場合もあるため重複回答

(2) 虐待を受けた人の障害種別 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
身体障害	16	14	9	14	17
知的障害	45	34	49	43	43
精神障害(発達障害を除く)	26	36	70	64	51
発達障害	7	8	1	5	5
難病		1	1	0	0
その他		2	10	0	2

- ・ 1件で数人が虐待を受けた場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

(3) 虐待を受けた人の性別 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
男性	35	39	42	43	41
女性	50	49	94	74	67

- ・ 1件で数人が虐待を受けた場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

(4) 虐待を受けた人の年齢別構成 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
就学前		3			
小学生	1	4	3		
中学生	1	3			
上記以外の10歳台	9	2	7	5	5
20歳台	27	18	26	24	21
30歳台	11	21	27	21	25
40歳台	16	13	34	31	27
50歳台	13	16	27	23	20
60歳台以上	7	8	12	13	10

- ・ 1件で数人が虐待を受けた場合、「人数ベース」で回答するため重複回答

(5) 虐待を行った人の間柄 (重複回答有)

	R1	R2	R3	R4	R5
父	27	25	31	38	26
母	24	24	23	22	23
夫	11	13	45	24	24
妻	3	2	4	6	7
息子	2	3	2	1	4
娘		1	1	2	4
兄弟姉妹	18	19	20	16	16
その他	9	9	21	14	6

- ・ 1件で数人が虐待を行った場合、「人数ベース」で回答するため重複回答